

笑顔

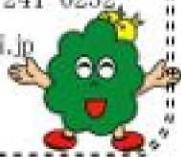
熊本市高齢者支援センター ささえりあ帯山

熊本県中央区保田森1丁目 1-33 第2大田ビル1階

第34号 電話:096-241-0230 FAX:096-241-0232

平成28年1月

E-mail:sasaeriaobiyama@kyouninkai.jp
<http://www.kyouninkai.jp/obiyama/>



謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠に有難うございました。昨年は、国の指針により「生活支援コーディネーター（地域支援合意推進員）」の配置と「協議体（コードィネーターの支援、情報共有・連携の場）」の設置をさせて頂きました。他にも在宅療養を見据えた「在宅医療介護連携フォーラム」の開催や「高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク」を立ち上げることができました。今年も様々な活動、取り組みを充実・強化していくことを願っています。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

センター長
那須 久史



ま・まつすぐ登つて
まいります

や・やんわり

ひ・びしひ

お・帯山という
“山”を

あ・汗を搔きながら

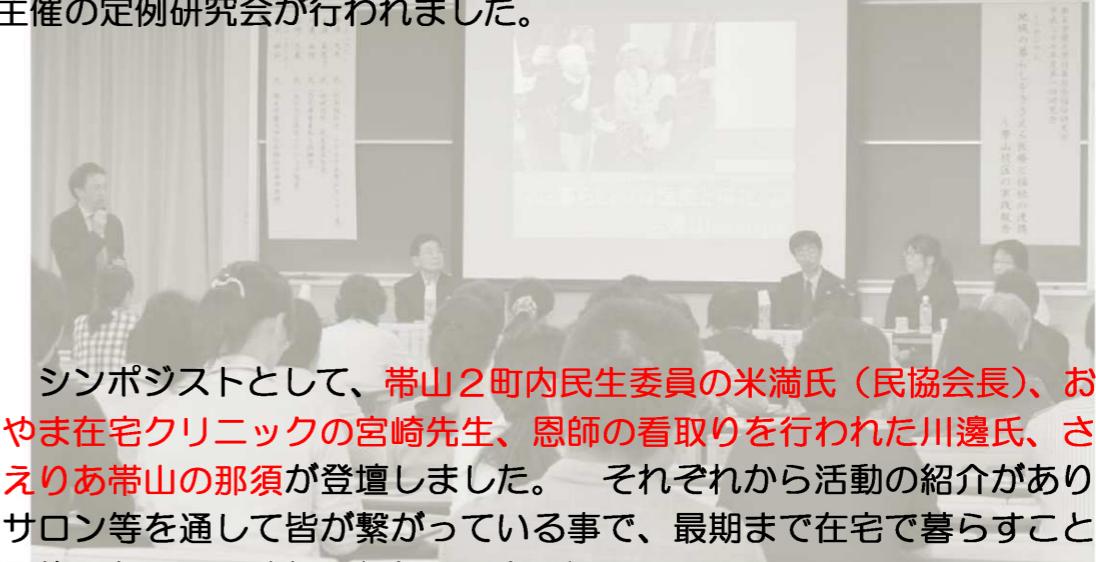
え・エールを送りながら

さ・支え合い

さ・坂道であつても

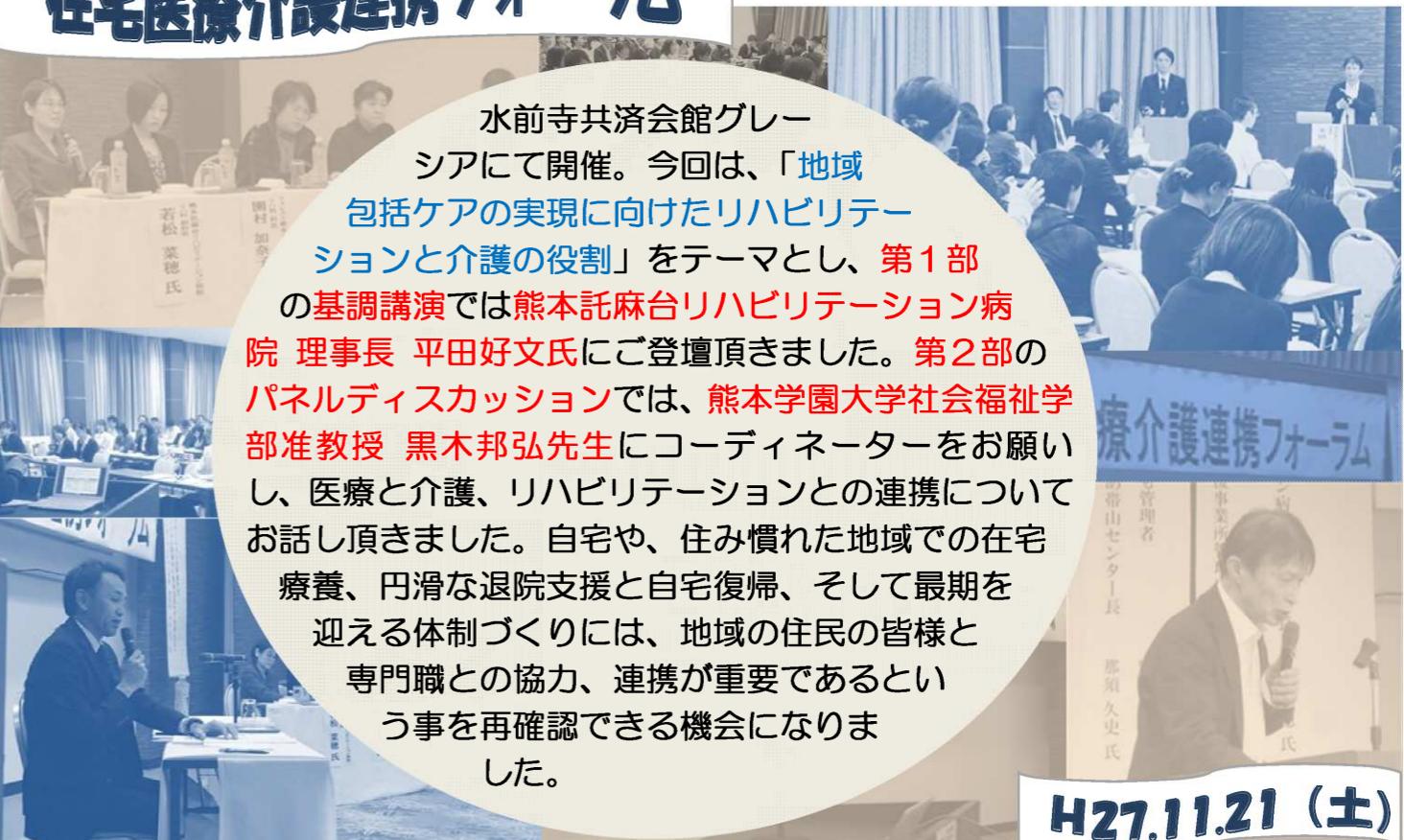


10月10日、「地域の暮らしをささえる医療と福祉の連携～帯山区の実践報告～」をテーマとした熊本学園大学付属社会福祉研究所の定例研究会が行われました。



シンポジストとして、帯山2町内民生委員の米満氏（民協会長）、おびやま在宅クリニックの宮崎先生、恩師の看取りを行われた川邊氏、ささえりあ帯山の那須が登壇しました。 それぞれから活動の紹介があり、サロン等を通して皆が繋がっている事で、最期まで在宅で暮らすことが可能になるのではないかと思いました。

在宅医療介護連携フォーラム



H27.11.21 (土)

昨年10月19日より入職しております、倉岡美奈と申します。宇土市の出身で、引っ越す前は上天草に住んでおりました。以前は海岸沿いをドライブすることが楽しみでしたが、今は美味しいお店を探しに出掛ける事が休日の楽しみになっています。ジャンルを問わず、美味しいお店をご存知の方は倉岡まで、どうぞよろしくお願ひ致します♪

新人紹介！



平成二十七年
十二月四日（金）
ウェルパルくま
もと一階大会議
室にて、当連絡会
主催により開催。
このシンポジウ
ムは、中央区内十
九校区の民生委
員さんを対象と
したもので、精神
科領域に関わる
中央区役所管内
の十三機関より
業務や活動内容、

「精神障がい者地域支援ネットワーク連絡会」シンポジウム

また対応している相談支援内容についての紹介がありました。初めに、熊本市障がい者相談支援センターより、現在対応している相談内容の紹介があり、こちらの健康センターからは、就労支援の取組み紹介。就労継続支援事業所からは、制度内容をわかりやすく説明され、参加している各事業所の活動内容の報告等がありました。平成二十六年度より、ささえりあ帯山もネットワーク連絡会に参加させて頂いておりましたが、地域活動の中で、問題が複雑多岐に渡る事を日々実感しています。ささえりあとしても地域の皆様のよりよい暮らしのお手伝いが出来ればと考えております。

「ささえりあ」では、高齢者虐待の対応も行う事があります。また、障がいを持った家族の方と一緒に暮らしておられるケースが年々増えてきており、高齢者だけでなく障がい者も一体的に虐待予防に取り組む必要性が大きくなってきております。今年度から“熊本市障がい者相談支援センター・ウィズ”と司法書士（司法書士矢野事務所・矢野先生）と弁護士（保田窪法律事務所・田上先生）の方にも加わって頂き、「高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク」を立ち上げました。10月に第1回目、12月には第2回目も開催する事が出来ました。ささ出し、法的な視点からのアドバイスを頂きまように、他の機関と共に働いて専門性を少しで



ちょこっと NEWS!①

平成27年11月より、東水前寺公民館にてライン工房さんによる野菜販売がスタート！毎月実施されている「おちゃべり会」の後に開催され、田崎市場から届いた新鮮な野菜や果物、ライン工房で作られたクッキーなどが販売されます。買い物先が遠く歩くのが大変な方や、重い荷物が長く持てない方など、どなたでもご利用可能です。買い物籠を手に取り、実際に見て選ぶ喜びがあること間違いなしですね！次回開催日は、1月18日（月）の午前11時～となっています！（※尚、開催日程は、東水前寺公民館前の掲示板に掲示されますので、そちらでご確認下さい。）皆さん、ぜひ足を運んでみられてはいかがでしょうか♪



ちょこっと NEWS!②

介護保険制度の改正により、熊本市でも平成29年度から新しい総合事業への移行が開始します。この事により、今後は、**地域での自生活動の場や集いの場の拡大**が必要とされます。そこで、10月・12月に、帯山校区と帯山西校区の民生委員さんや、熊本地域リハビリテーション広域支援センタースタッフと一緒に、**自生活動の場**を見学しました。一つ目は、高齢者住宅リスタコート坪井です。



ここでは毎週木曜に「スマイル木曜会」が開催されており、自治体主体で“いきいき百歳体操”が行われています。参加は自由！やりたい人が行う！がコンセプトで、参加者の皆さんからは笑顔があふれ、近所の方との集いの場となっているようでした。二つ目は、帯山西校区にあります熊本東部YMCA学院です。学院の1階には昼休みのみ利用できるロビーがあるということで、同校区の民生委員さんと見学に行きました。



書籍や卓球台、パソコンもあり今後、地域の中で**集える場**として活用できることが期待されました。

肥後六花の会

H27.10.28

江南病院の呼吸器内科瀬戸口先生より、「高齢者の肺炎について」の講話ををして頂きました。講話では、肺炎が起きる原因や治療法など詳しく説明があり、講話の後の質疑応答では、肺炎の予防接種に関する質問等がありました。先生ご自身も、「地元の皆さんにこのような形でお話が出来ることを誇りに思います。」と、言われていました。



「井手 恵美

新年、明けましておめでとうございます。昨年は皆様のご協力のもと、検討会や学習会を行う事ができました。また地域の行事にもたくさん参加をさせて頂き、誠にありがとうございました。皆様との交流を通して、さらに繋がりが強くなっているのを感じております。職員も十一名体制となり、安心して生活できる地域となるように、より一層のお手伝いが出来ればと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。最後になりますが、今年の干支は猿。病気や悪い事は去っていき、ウキウキ♪な一年になりますように・・・

★編集後記★

